

2021年2月1日（月）
西日本自然史ネットワーク講演会



自然史博物館のためのジャパンサーチ機能紹介

国立国会図書館 電子情報部電子情報企画課
中川紗央里

ジャパンサーチとは

ジャパンサーチとは

- さまざまな分野のデジタルアーカイブと連携し、我が国が保有する多様なコンテンツの**メタデータ***をまとめて検索できる**国の分野横断型統合ポータル**
- 集約したメタデータを利活用しやすい形式で共有しコンテンツの**利活用を促す基盤（プラットフォーム）**としての役割も果たす
- **政府の「知的財産推進計画」等に掲げられている国の取組**
運用主体：デジタルアーカイブジャパン推進委員会・実務者検討委員会
（事務局：内閣府知的財産戦略推進事務局）
システムの運用担当：国立国会図書館

- **2020年8月25日に正式版を公開**

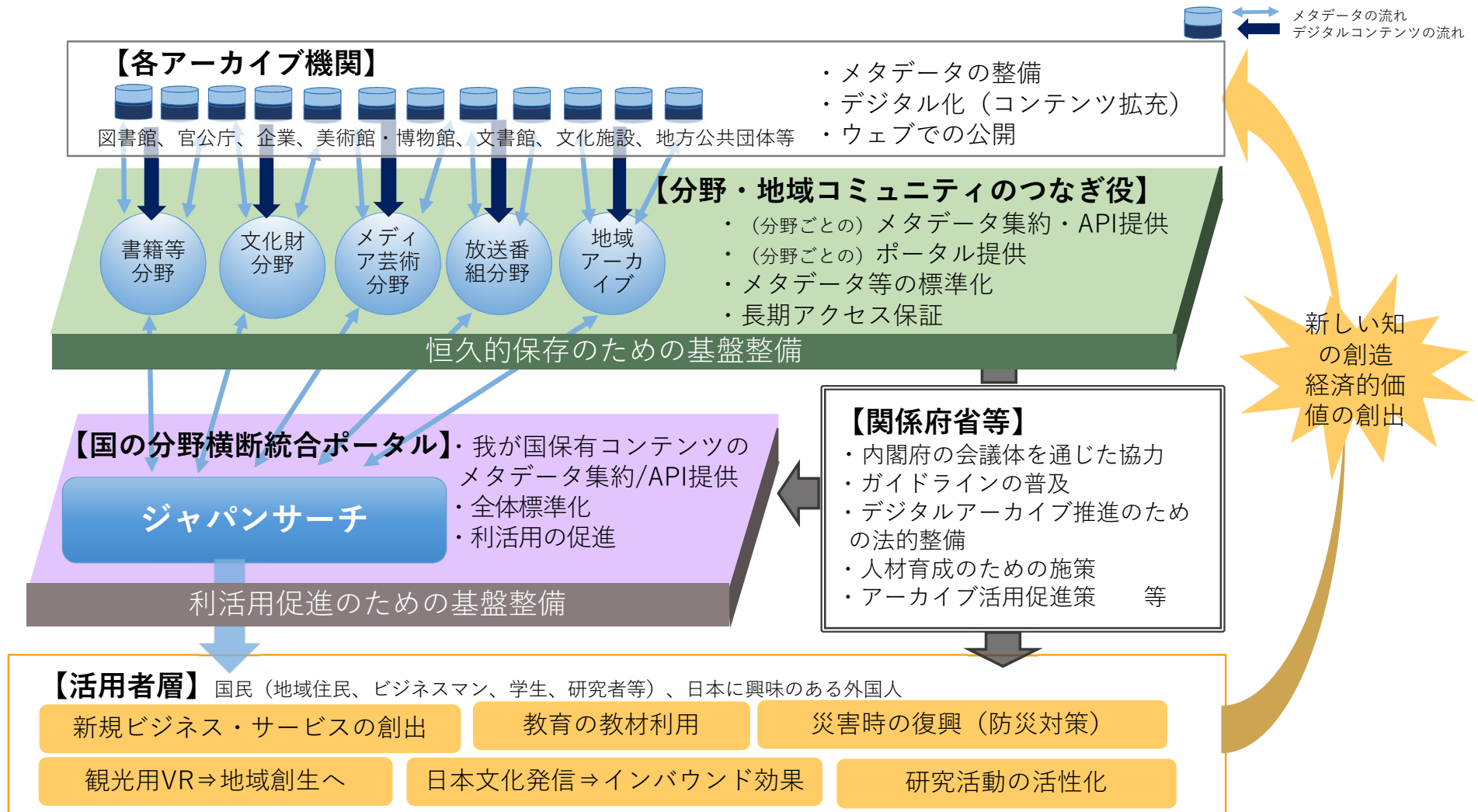
*メタデータとは：

コンテンツの内容や所在等について記述したデータ。図書館の書誌データ、博物館・美術館の収蔵の目録データなど。



<https://jpsearch.go.jp/>

ジャパンサーチにおける役割の整理



25連携機関 118データベース メタデータ約2,200万件

(2020年1月22日時点)

分野	連携機関（つなぎ役）	データベース名
書籍等	国立国会図書館	「国立国会図書館サーチ（NDLサーチ）」から、16件のデータベース
公文書	国立公文書館	「国立公文書館デジタルアーカイブ」
文化財	文化庁	「文化遺産オンライン」から、国指定文化財等データベース
	国立文化財機構	「ColBase 国立博物館所蔵品統合検索システム」「文化財動画ライブラリー」
美術・映画	国立美術館	「国立美術館所蔵作品総合目録検索システム」「アート commons」「映像でみる明治の日本」「日本アニメーション映画クラシックス」「所蔵映画フィルム検索システム」
美術	一般社団法人 全国美術館会議	「愛知県美術館コレクション」「東京富士美術館収蔵品データベース」「ポーラ美術館コレクション」
	日本写真保存センター	「写真原板データベース」
メディア芸術	映像産業振興機構	「Japan Content Catalog」から、3件のデータベース
舞台芸術	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	「演劇情報総合データベース」から、3件のデータベース
自然史・理工学	国立科学博物館	「サイエンスミュージアムネット（S-Net）」「魚類写真資料データベース」
	南方熊蚕顕彰館	「南方熊蚕織錦絵コレクション 楠邸資料：蔵書、標本、文書」
	東京農工大学科学博物館	「蚕織錦絵コレクション」
地図	国土地理院	「古地図コレクション」
人文学	人間文化研究機構	「人間文化研究機構統合検索システム nihuiNT」から、43件のデータベース
	立命館大学アート・リサーチセンター	「ARC浮世絵ポータルデータベース」「ARC古典籍ポータルデータベース」「ARC番付ポータルデータベース」
	公益財団法人 渋沢栄一記念財団	「デジタル版「実験論語処世談」/渋沢栄一」「渋沢栄一関連会社名・団体名変遷図」
学術資産	東京大学	「東京大学学術資産等アーカイブズポータル」
	京都大学総合博物館	「京都大学研究資源アーカイブ」から3件のデータベース
放送番組	放送番組センター	「放送ライブラリー公開番組データベース（ドラマ）」
	日本放送協会	「動画で見るニッポンみちしる」
公共データ	総務省・内閣官房IT総合戦略室	「データカタログサイト」
地域	新潟大学	「にいがた地域映像アーカイブデータベース」
	県立長野図書館	「信州デジタルcommons」から、2件のデータベース
	三重県	「三重の歴史・文化デジタルアーカイブ」から、19件のデータベース
	和歌山県立文書館	「和歌山県歴史資料アーカイブ」

ジャパンサーチ正式版の機能～3つの観点から

クリックするだけで楽しめる機能 多様なコンテンツの紹介

- 様々なテーマに関する「ギャラリー」を提供
(テーマ例：長崎、富士山、刀剣、和食、北斎、伊能忠敬 etc.)

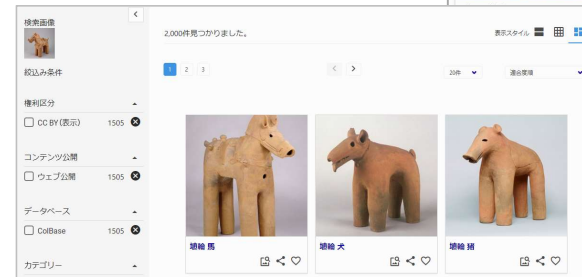


分野の特性を活かした検索機能

横断検索



テーマ別検索



画像検索

※類似の画像を検索可能

利活用促進の基盤となる利活用機能

- ジャパンサーチが集約したメタデータをAPI(外部提供インタフェース)で提供
- お気に入りマイノットに登録し、注釈(メモ)を追加可能
- マイノットを外部のWebサイトに貼付できるウェブパーツ機能
- マイノットの共同編集ができるワークスペース
- 任意のメンバーから成るプロジェクトで、ジャパンサーチの全機能を体験



API(SPARQLエンドポイント)画面
※ジャパンサーチ利活用スキーマ形式のデータを提供

検索機能

● 横断検索・詳細検索

- ・全データベースのメタデータをキーワード検索
- ・共通項目ラベルによる項目別検索も可能
 - 時間・場所は正規化処理を実施
 - ローマ字のメタデータを自動生成



● テーマ別検索

- ・検索対象とするデータベース・メタデータ項目をマッピング・定義
 - ・検索制約（フィルター）を指定
 - 特定のテーマに即した検索が可能
- （編集画面で作成。現在は連携機関のみ作成可能）

テーマ別検索一覧画面 <https://jpsearch.go.jp/csearch>

● 画像検索

- ・AI（機械学習）を用いたプログラム開発
- ・サムネイル画像や、アップロードした画像を元に似た特徴を持つ画像を検索*

*国産オープンソースソフトウェアであるvald<<https://github.com/vdaas/vald>>を利用



ギャラリー



- 検索機能を利用しない場合でも見て楽しめるページ
 - ・ 約200テーマを公開（2021年1月現在）
ギャラリー一覧画面 <https://jpsearch.go.jp/gallery>
 - ・ IIIF（国際的な画像の相互運用のための規格）対応
- 連携機関が作成可能



「コウジカビ」
<https://jpsearch.go.jp/gallery/ndl-xE49Ga6nGwK>
監修・資料提供：国立科学博物館標本資料センター
副コレクションディレクター 細矢剛



「日本酒」国立国会図書館 作成
<https://jpsearch.go.jp/gallery/ndl-xE49Ga6nGwK>

API (SPARQL Endpoint)

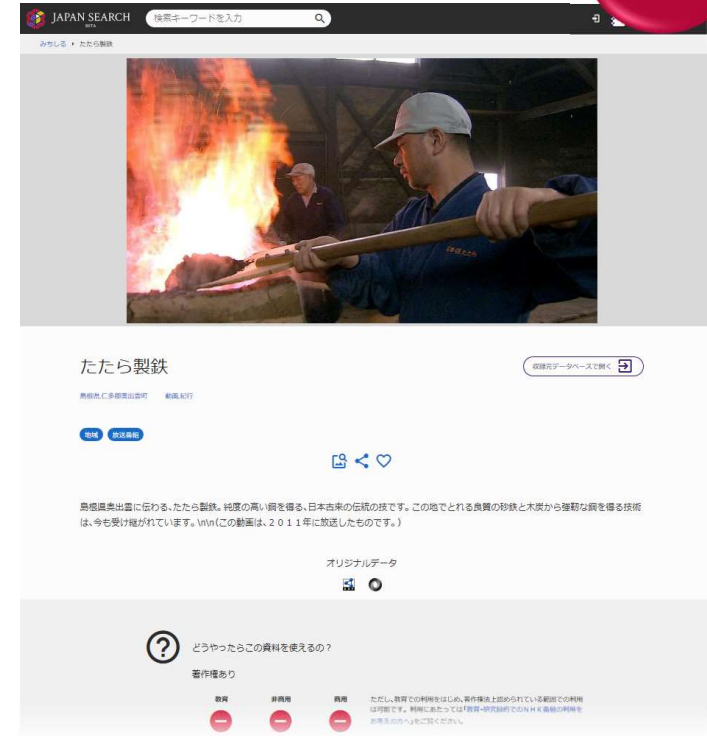
- 集約したメタデータを、利活用のための分野横断の標準形式「**ジャパンサーチ利活用スキーマ (JPS-RDF)**」に変換し、利活用データとしてAPI (SPARQLエンドポイント) で提供

「**開発者向け情報**」 <https://jpsearch.go.jp/static/developer/>

- ジャパンサーチAPIの解説
SPARQL API (<https://jpsearch.go.jp/api/sparql-explain/>)
EasySPARQL API(<https://jpsearch.go.jp/api/sparql-explain/#sec4>)
- 利活用スキーマ概説 (<https://jpsearch.go.jp/api/introduction/>)
- チュートリアル (「NDLラボ」内)
(https://lab.ndl.go.jp/data_set/tutorial/app_tutorial/)

API活用事例

- ジャパンサーチの検索結果のページで、利活用データを用いて、同じ作者/同年代/同じ場所の情報を持つ資料など、関連するアイテムを自動表示
- Europeana、Gallica等との横断検索も可能



マイノート

- お気に入りのメタデータ、ギャラリー、検索結果を「マイノート」に登録し、編集可能
- データをCSV・Excel・JSON等でエクスポート可能、ウェブパーツとして外部サイトに貼付も可能
- 誰でも、ユーザ登録なしで利用可能（ブラウザ依存）※推奨環境：Firefox, Chrome, Safari 最新版

登録

登録ボタン（心臓アイコン）

♡アイコンをクリックしてマイノートに登録

編集

編集機能は、ノート・シンプル・フルの3モード
フルモードでは、地図表示、年表作成、画像への注釈追加等が可能

エクスポート

形式	説明
CSV	ノートに保存したお気に入りの内容をCSV(カンマ区切りテキスト)で出力します。
XLSX	お気に入りリストの内容をXLSXで出力します。
JSON	ノート全体をJSONファイルとしてエクスポートします。インポートメニューから取り込むことが可能です。
ウェブパーツ	HTMLに張り付けることで、このノートを表示できるスニペットを出力します。詳細については、ウェブパーツをご覧ください。

外部サイトに貼付

ワークスペース機能

- URLとパスワードを知っている人であれば誰でもアクセスできるページ
- 複数人でマイノートを同時に編集できる
- 成果物は、ジャパンサーチ上でギャラリーとして公開 or ウェブパーツとして外部サイトに貼付可能
- 調べ学習、キュレーション実習、イベント等への利用を想定

・ 連携機関のみワークスペースのページを作成（立ち上げ）可能
・ ご関心のある方はジャパンサーチ連携機関又は国立国会図書館までお問い合わせください



ログイン中の参加者の一覧を表示

参加者が作成したマイノートの一覧を表示

ワークスペースのトップ画面



各ユーザが編集している箇所を色で表示

編集画面

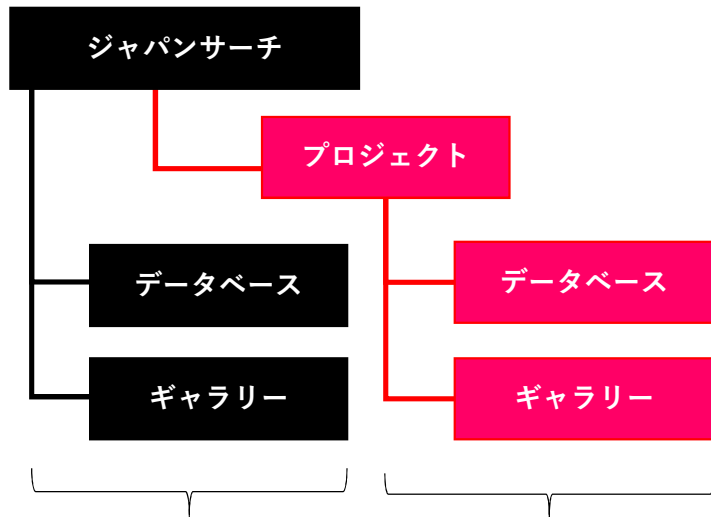
プロジェクト機能

- プロジェクト=任意のメンバーで構成される組織
- プロジェクト上では、データベースの公開、ギャラリーやワークスペースページの作成等、**連携機能ができる作業が一通りできる**
- プロジェクトの成果物を**ジャパンサーチ上で一般公開**することも、**限られたメンバーだけで共有**することも可能
- ただし、プロジェクト上のデータはジャパンサーチの**横断検索や一覧表示の対象外**
- **研究プロジェクト等で、データベースの登録やギャラリーの試作の場としての利用を想定**



プロジェクトでデータベースを作成し、ジャパンサーチ上で一般公開した例

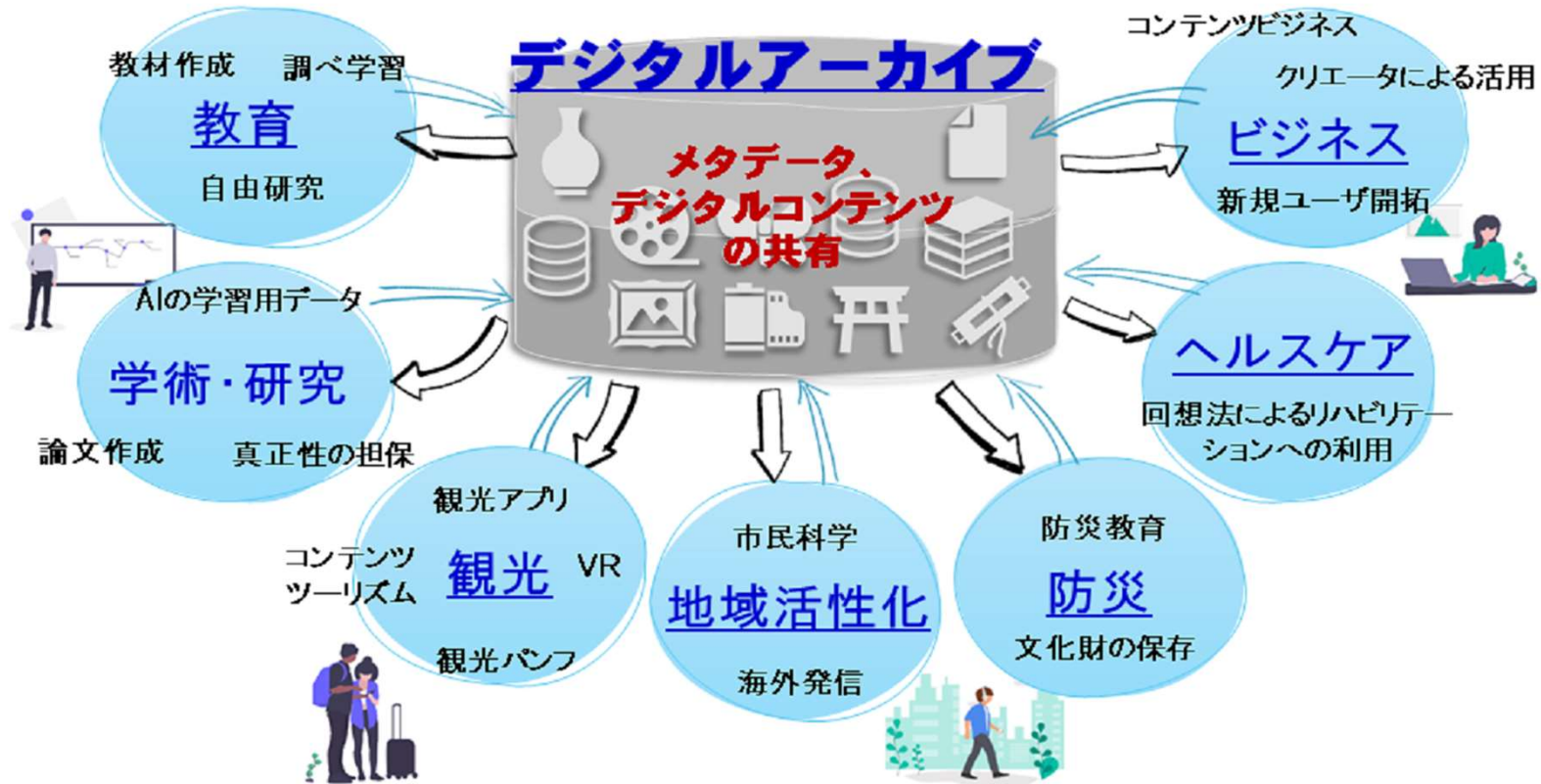
- ・このページ内のみで検索可能（ジャパンサーチの横断検索の対象外）
- ・緑色のヘッダーでジャパンサーチ本体と区別



横断検索や一覧表示の**対象**

対象外

利活用例・イメージ



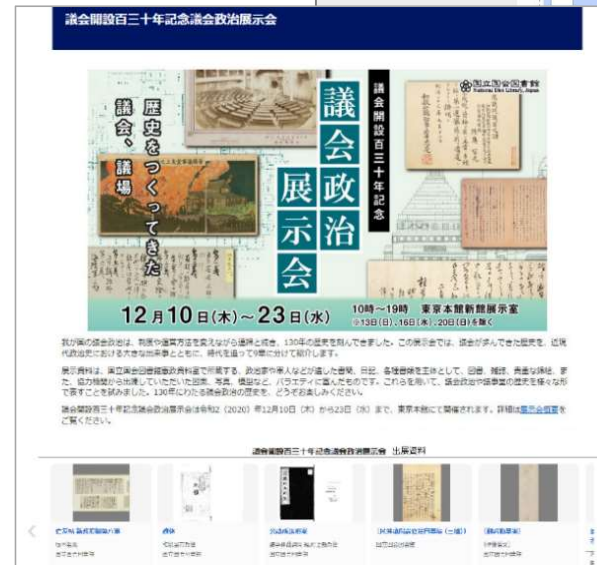
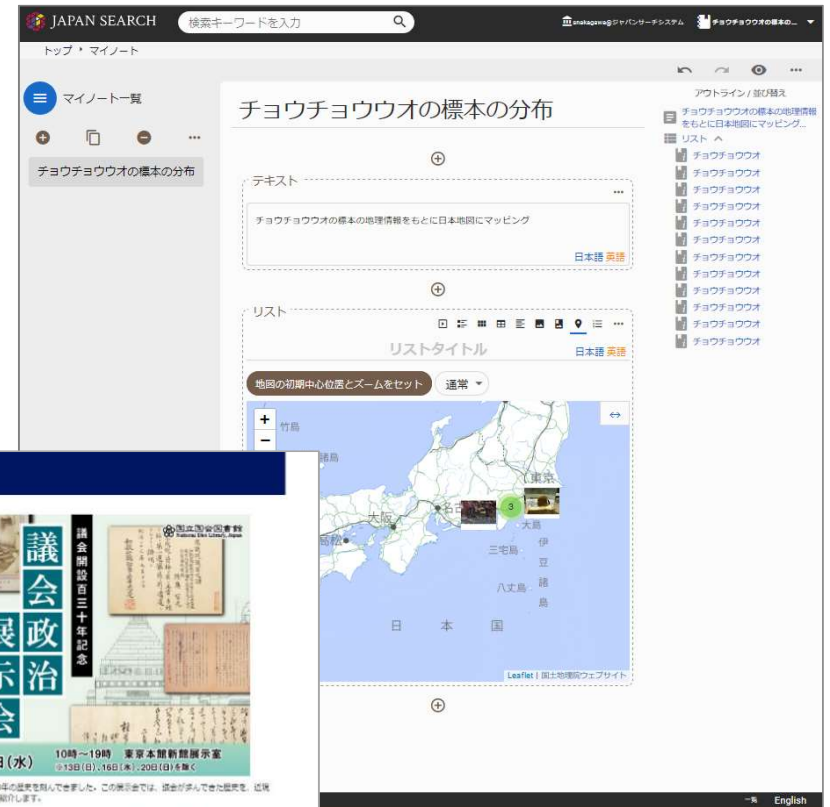
(出典) 「3か年総括報告書」 p.12

(デジタルアーカイブジャパン推進委員会・実務者検討委員会, 令和2年8月19日)

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive_suisiniinkai/pdf/r0208_3kanen_houkoku_honbun.pdf

活用例1：電子展覧会の作成

- マイノートを使うことで、ウェブ制作スキルや費用が無くても、簡単に電子展覧会を作成可能
- 自館のサイトで公開しているコレクションと、ジャパンサーチの連携コンテンツを織り交ぜて紹介できる
- 企画段階で、マイノートをメモ代わり・ラフイメージ作りに用いることも可能



活用例2：教育・イベントでの活用

● ワークスペースを使った調べ学習・実習授業・イベント等の実施

■ 探求型教育プロジェクト「Dolphin educational team」が、小・中・高を対象に、ジャパンサーチを使った調べ学習授業を実践

- 大井 将生, 渡邊 英徳. 多面的・多角的な視座を育むデジタルアーカイブ活用授業の提案：ジャパンサーチの教育活用. デジタルアーカイブ学会誌. 2020年4巻2号, pp.207-210.

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jsda/4/2/4_207/article/-char/ja/



デジタル・アーカイブを活用した
歴史を「多面的・多角的に」考える
オンライン授業デザインの開発
【ジャパンサーチの教育活用デザイン】
Designed by/Masao Oti,
Satoshi Miyata,
Kento Ono.

■ 東京農工大学科学博物館における博物館実習でのキュレーション実習授業

- 東京農工大学科学博物館ニュース速報Vol.45 (2020/12/10)

<https://www.tuat-museum.org/wp-content/uploads/2020/12/fb4808c4fe32f46232856f609f7176cf.pdf>

■ 地域課題解決のためのイベントで地域情報を集めて発信するためのツール等として利用

- 2020アーバンデータチャレンジ京都：ジャパンサーチ・タウン

<https://lab.ndl.go.jp/event/udc2020/>

- 南方熊楠を知る～南方熊楠顕彰館資料とジャパンサーチを活用した地域資源発見プロジェクト

<https://www.minakata.org/manabi/udc2020/>

活用例3：学術プロジェクトやゼミ活動に使用（アイデア）

- プロジェクト機能で、ジャパンサーチのデータと自身が収集した研究対象を一緒に検索できるようにデータベースを登録したり、マイノートで研究資料を整理し、ワークスペース上でチームで共有するなど、共同研究のツールとして活用
- メタデータのデータセットとしての活用。
例えば、AIの学習用データとしての活用のほか、社会活動の分析比較に用いるなど

JAPAN SEARCH 検索キーワードを入力

トップ > プロジェクト > UDC京大2020 > プロジェクトテストデータベース

プロジェクトテストデータベース

書籍等 UDC京大2020

国内外のデータベースから南方熊楠の書簡を集めてデータベース化

検索キーワードを入力 詳細検索

連携機関

熊楠ファンの会

最終更新日
2020/10/23

ジャパンサーチの概要 ヘルプ 開発者向け サイトポリシー お問い合わせ

YouTube Twitter English

JAPAN SEARCH
デジタルアーカイブジャパン推進委員会・実務者検討委員会

(イベントのお知らせ)



- 2021年3月3日（水）15:00～17:00（オンライン開催）
- 「プロジェクト機能」「ワークスペース機能」の使い方を説明、活用事例報告
- 参加費無料、要申込
<https://jpsearch.go.jp/event/use2021>

ジャパンサーチの連携方法

詳細はジャパンサーチを参照

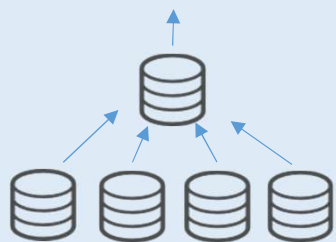
「連携をご希望の機関の方へ」 (<https://jpsearch.go.jp/cooperation>)

「連携に関するQ&A」 (<https://jpsearch.go.jp/cooperation/faq>)

ジャパンサーチの連携方針

原則として、分野・地域コミュニティの「つなぎ役」経由で連携

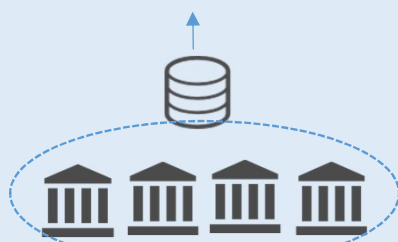
① 同分野・地域内のアーカイブ機関のデータベースをまとめるポータルを構築



(事例)

- 文化遺産オンライン (文化庁)
- S-Net (国立科学博物館)
- NDLサーチ (国立国会図書館)
- Japan Content Catalog (VIPO)

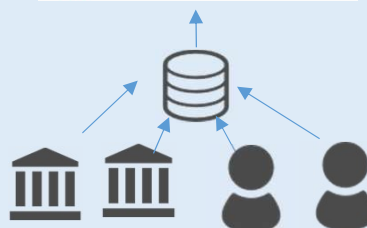
② 同じ組織内の複数機関のデータを集約したデータベースを構築



(事例)

- nihulNT (人間文化研究機構)
- ColBase (国立文化財機構)
- 国立美術館所蔵作品総合目録検索システム (国立美術館)

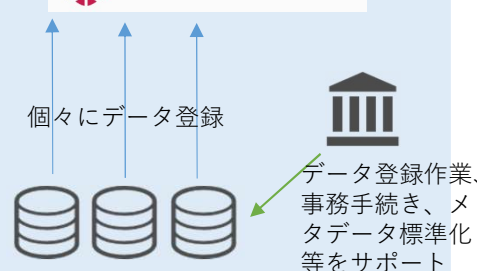
③ 同じ分野・テーマの資料をさまざまな団体又は個人から集約したデータベースを構築



(事例)

- 放送ライブラリー公開番組DB (放送番組センター)
- 「にいがた地域映像アーカイブデータベース」 (新潟大学)
- 「魚類写真資料データベース」 (国立科学博物館、生命の星・地球博物館)

④ データ集約は行わないが、つなぎ役としてアーカイブ機関への情報提供、事務手続き、メタデータ標準化等をサポート



(事例)

- 全国美術館会議経由で、愛知県美術館、東京富士美術館等と連携

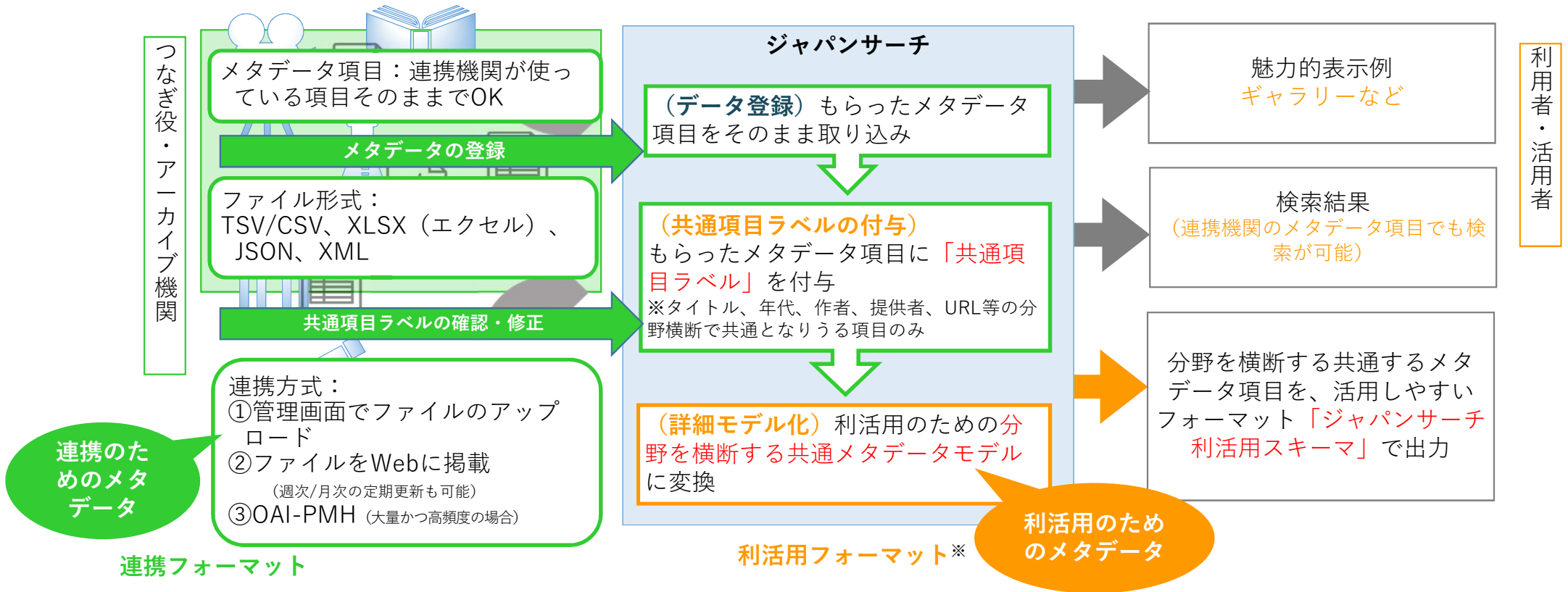
直接連携

メタデータ集約を行うつなぎ役が明確ではない分野・地域については、条件に当てはまるアーカイブ機関との直接連携を検討

- 国の機関であり、当該分野におけるコンテンツを幅広くカバーしているアーカイブ機関
- 公益に資する目的のため、当該分野におけるコンテンツを幅広くカバーしているアーカイブ機関
- 唯一性・独自性の高いコンテンツ群を塊として扱う分野・地域を代表するアーカイブ機関
- その他、実務者検討委員会において適当と認められるアーカイブ機関

ジャパンサーチの連携方法

連携機関の作業負担を軽減しつつ、多種多様なメタデータの利活用を可能にするための共通メタデータフォーマット（連携フォーマット/利活用フォーマット）を策定。



※利活用フォーマットについては、ジャパンサーチ「開発者向け」のページを参照 <https://jpsearch.go.jp/static/developer/ja.html>

(参考)データベース情報の登録(データベース定義)

項目名	種別	意味
ID	必須	データベースのID
データベース名 (日本語)	必須	データベースの名称 (日本語)
データベース名 (英語)	必須	データベースの名称 (英語)
データベース名 (読み)	必須	データベースの名称のヨミ (全角かな又はカナ)
データベースの説明 (日本語)	必須	データベースの説明 (日本語)
データベースの説明 (英語)		データベースの説明 (英語)
所蔵機関		所蔵機関の名称
所蔵機関URL		所蔵機関のURL
カテゴリ	必須	データベースが扱うコンテンツの種別。選択式 (アニメ/映画/ゲーム/公文書/自然史・理工学/書籍等/人文学/地域/地図/データセット/美術/舞台芸術/文化財/放送番組/マンガ/メディアアート)
サブカテゴリ		データベースが扱うコンテンツの種別。選択式のカテゴリを補うための情報
メタデータの権利表示 (日本語/英語)		ジャパンサーチに登録されているメタデータの権利情報/二次利用条件について記載 記入がない場合は、CC0扱い (著作物性のある項目のみCC BYの場合は、項目名とCC BYの記載が必要)
メタデータAPIの利用		メタデータをジャパンサーチ利活用データとしてAPI提供する条件 選択式 (API取得可能/一部項目利用不可/API利用不可)
サムネイル画像の権利表示 (日本語/英語)		ジャパンサーチにURLが登録されているサムネイル画像の権利情報/二次利用条件 (対象のサムネイル画像がある場合)
コンテンツの権利区分		デジタルコンテンツの二次利用条件で、検索・絞込み用に16種類からの選択式となっている (選択肢は、「(参考) ジャパンサーチで付与可能な二次利用条件表示一覧・早見表との対応表」を参照)。 個々のコンテンツによって権利区分が異なる場合は、共通項目ラベル定義又はコンバータ対応が可能
コンテンツの権利表示 (日本語/英語)		自機関のデータベースで公開しているデジタルコンテンツの権利情報/二次利用条件の特記事項。CCライセンスのバージョン (最新でない場合)、自機関の詳細な利用条件ページURL、その他留意事項等
コンテンツ公開状況		デジタルコンテンツのアクセス範囲 選択式 (「ウェブ公開」「限定公開」「デジタルコンテンツなし」「コンテンツによってアクセス可能性が異なる」) 個々のコンテンツによって公開状況が異なる場合は、共通項目ラベル定義又はコンバータ対応が可能
コンテンツ種別		データベースが扱うデジタルコンテンツのファイル形式の種別 選択式 (画像/動画/文書/表形式/音声/3D/コンテンツによって異なる) 個々のコンテンツによって公開状況が異なる場合は、共通項目ラベル定義又はコンバータ対応が可能
データベースのURL		データベースのURL
代表画像		データベースの代表画像 *未設定の場合、「連携データベース一覧」でNO IMAGEとなるため、画像の設定を推奨
簡易IIIF-API		IIIF画像を持っていないデータベースで、コンテンツURLをジャパンサーチに登録している場合、コンテンツにアクセスがあった際に自動的にアップロード画像を作り、ジャパンサーチ経由でIIIF配信できるようにする機能 (注意) アップロード画像を生成する際、ジャパンサーチ側でコンテンツ画像を複製・保存される

(参考) ラベル定義

● 共通項目ラベルを付与する項目

項目名	種別	意味
ID	必須	オリジナル（ソース）データの一意的ID。レコードのURIに使われる。
名称/タイトル	必須	レコードの名称。検索結果の表示に使われる。
名称/タイトル英語	あれば必須	レコードの英語名称又はローマ字
名称/タイトルヨミ	あれば必須	レコードの名称の読み。
最終更新日	あれば必須	データの最終更新日
URL	あれば必須	レコードのリンク先のURL
サムネイル画像URL	あれば必須	サムネイル画像のURL メタデータになくても、一定の規則性を持つURLの場合はコンバータ対応が可能
コンテンツURL	任意	対象のデジタルコンテンツ公開URL メタデータになくても、一定の規則性を持つURLの場合はコンバータ対応が可能
IIIFマニフェストURL	あれば必須	IIIFマニフェストURL
コンテンツ種別	任意	対象のデジタルコンテンツの種類。データベース定義と異なる場合に設定。
コンテンツの権利区分	あれば必須	データベース定義と異なる場合に設定。コンテンツの権利情報/二次利用条件だが、検索・絞込み用に15種類の選択式になっている。
コンテンツ公開状況	あれば必須	データベース定義と異なる場合に設定。デジタルコンテンツのアクセス範囲をコード値で指定。「ウェブ公開」「限定公開」「デジタルコンテンツなし」の選択式。
解説	任意	対象に関連する解説
解説（英語）	任意	対象に関連する解説（英語）
人物/団体	任意	対象の作成・公表に関わった人・組織（作者、発行者、出演者等）
時間/時代	任意	対象に関連する時間（制作年、対象時期等）
場所	任意	対象に関連する場所（発行地、制作地等）
座標	任意	対象に関連する座標
所蔵機関	あれば必須	オリジナルのコンテンツを所蔵する者。データベース定義と異なる場合に設定
所蔵機関URL	任意	所蔵機関のリンク先URL。データベース定義と異なる場合に設定 (検索結果から、オリジナルのコンテンツの所蔵機関のWebサイトやデータベースに遷移させたい場合)

● 個別項目ラベルの定義

(オリジナル) ソースデータの項目の名称、データ形式等の定義の確認を行うのみ。必要に応じて項目の説明の追加が可能。

二次利用条件の設定方法（「魚類写真資料データベース」の例）

データベース基本情報

項目	記入例
メタデータの権利表示	<code>CC0</code>
サムネイル画像の権利表示	閲覧やダウンロードした画像の個人的な利用を除き、資料の利用に際しては神奈川県立生命の星・地球博物館および国立科学博物館の許可が必要です。個々の写真の著作権は神奈川県立生命の星・地球博物館または撮影者に帰属します。
コンテンツの権利区分	著作権あり-教育目的の利用可
コンテンツの権利表示	閲覧やダウンロードした画像の個人的な利用を除き、資料の利用に際しては神奈川県立生命の星・地球博物館および国立科学博物館の許可が必要です。個々の写真の著作権は神奈川県立生命の星・地球博物館または撮影者に帰属します。

（データベースページ）

（個々の検索結果詳細画面）

(参考) ジャパンサーチで付与可能な二次利用条件表示一覧・早見表との対応表

		教育利用	非商用利用	商用利用
ツール	CC0	○	○	○
	PDM (パブリックドメインマーク)	○	○	○
クリエイティブ ライセンス	CC BY (表示)	○	○	○
	CC BY-SA (表示-継承)	○	○	○
	CC BY-ND (表示-改変禁止)	△	△	△
	CC BY-NC (表示-非営利)	○	○	×
	CC BY-NC-SA (表示-非営利-継承)	○	○	×
	CC BY-NC-ND (表示-非営利-改変禁止)	△	△	×
Rights Statements	著作権あり	×	×	×
	著作権あり-教育目的の利用可	○	△	×
	著作権なし-契約による制限あり	△	△	△
	著作権なし-他の法的制限あり	△	△	△
	著作権未評価	×	×	×
その他	著作権未決定-裁定制度利用著作物	×	×	×
	該当なし	—	—	—

○ = 利用可、△ = 条件付き利用可、× = 無断利用不可 (要許諾)

早見表の例



詳細は、ジャパンサーチ「デジタルコンテンツの二次利用条件表示について」のページを参照

<https://jpsearch.go.jp/policy/available-rights-statements>

連携をご希望の皆様へお願い

1. メタデータの整備

必須項目は「名称/タイトル」「ID」のみですが、次の点にもご留意ください。

- IDは永続的であり、システムリプレース等の際に変更されないものにする
- ジャパンサーチからとぶリンク先ページの「固定URL」
- 「サムネイル画像URL」
- （可能なら）名称/タイトルのローマ字（英語）

2. 二次利用条件の設定

二次利用条件は各機関で設定できますが、メタデータ、サムネイル、デジタルコンテンツのオープンな公開にご協力をお願いします。

- ジャパンサーチでは、メタデータは「原則CC0」
※国際的流通を意識（Europeanaと同レベル）
 - ・著作物性のあるもののみCC BYでも可。民間機関のメタデータなど原則に対応できない場合は、メタデータ項目ごとに利用条件を設定可能
 - ・ユーザには、CC0であっても出典等の情報を明記するよう、サイトポリシーでお願いしています
- サムネイルはCC0/CC BY相当に
- デジタルコンテンツのウェブ公開を増やし、可能ならCC BY相当に

(参考1) 二次利用条件設定の考え方について：

「デジタルアーカイブにおける望ましい二次利用条件表示の在り方について（2019年版）」（実務者検討委員会）
https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive_suisiniinkai/jitumusya/2018/nijiriyou2019.pdf

(参考2) 自館のデジタルアーカイブの状態を点検される場合：

「デジタルアーカイブアセスメントツール（改訂版）」（令和2年8月、実務者検討委員会）
https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive_suisiniinkai/index.html

お問い合わせ、連携希望、改善要望、
ワークスペース・プロジェクトの利用希望は

<https://jpsearch.go.jp/contact>



JAPAN SEARCH 公式 (@jpsearch_go)



JAPAN SEARCH 公式 YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCSK72iSEQMzEcu8BWLEFzPQ>